

News Release



2020年12月15日

「理想の好宅（住まい）に採用したい建材・設備メーカー調査」サッシ部門

YKK AP台灣社が、9年連続で第1位を獲得！

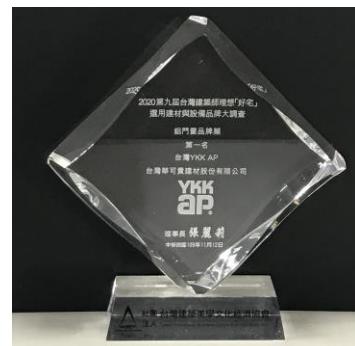
YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）の現地法人であるYKK AP台灣社（本社：台北市、社長：玉井 正昭）は、社団法人台湾建築美学文化経済協会より「理想の好宅（住まい）に採用したい建材・設備メーカー調査」のサッシ部門で、第1位に選定されましたのでお知らせします。なお、第1回調査が行われた2012年の受賞以来、品質や技術力が高く評価され、今回で9年連続での第1位となります。

社団法人台湾建築美学文化経済協会は、美しい建築環境の発展を目的とした協会です。この調査は、台湾内外の建材・設備メーカーの更なる品質向上の促進とエンドユーザー やお施主様への提言を目的として2012年から行われ、台湾の建築関係者に対してアンケート調査を行い、理想的な住まい「好宅」に採用したい建材・設備メーカーを選出するものです。

YKK APは、1989年に台湾で事業を開始して以来、台湾の気象条件に合わせた高水密サッシ・カーテンウォールを製造し高い評価をいただいております。主力の高水密サッシ「YRB-A」を基幹商品とし、近年では、高い意匠性を持つ非居住向け隠しフレームサッシ「PROSYS100」の投入や、住宅販売の7~8割を占める中古市場向け改装専用枠を開発するなど、より一層お客様の要望に応える商品とサービスの提供に努めています。



【台湾で高い評価を獲得している高水密サッシ「YRB-A」】



【表彰盾の画像】

< 調査概要 >

- ・主 催：社団法人台湾建築美学文化経済協会
- ・部 門：「理想の好宅に採用したい建材・設備メーカー調査」サッシ部門
- ・調査機関：国立政治大学商学院 世論・市場調査研究センター
- ・調査時期：2020年9月20日～9月30日
- ・調査対象：台湾で建築業に従事する建築士および従業員
- ・調査項目：
 - ①アルミサッシ、浴室、エレベータ、冷房設備等の建材・設備について
台湾の建築士が、理想の住まいに採用したいメーカーを選択し回答
 - ②理想とする建材・設備メーカーについて、選択理由を回答
- ・調査方法：2,658名の建築士に対する電話アンケート
- ・回答数：有効回答 合計 550票